JARA 発番第 2026-220 号
2026 年 11 月 13 日
公益社団法人日本ローイング協会
強化委員会
コースタル委員会

2027年シニア世界ローイング選手権他　日本代表選手選考方針

2027年シニア世界ローイング選手権（2027年8月23日～29日、スイス・ルツェルン、以下「世界選手権」といいます）及び、アジアローイング選手権大会（開催時期及び場所は未定、以下「アジア選手権」といいます）に出場する日本代表選手は、以下に示すとおりの選考を経て決定します。また、今後、世界情勢の変動等、日本ローイング協会がコントロールできない事由が生じた場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。なお、コースタル種別の選考に関して改めてコースタル委員会より発表を行う予定です。

日本代表選手選考について

A. 選考方針

(1) 目標

世界選手権：（重点強化種目）10 位以内【2028 年 LA 大会出場枠獲得】
（重点強化種目以外）1 種目以上の派遣及び Final B 以上進出
アジア選手権：出場種目　メダル獲得

(2) 派遣対象種目

世界選手権：重点強化種目　男女シングルスカル
派遣種目　男女ダブルスカル、男女フォアまたは男女ペア
※派遣種目の派遣については日本代表選手選考・評価レースの評価で最終決定する。
アジア選手権：派遣種目　未定　＊世界選手権への派遣種目との兼ね合いで決定する。

(3) ナショナルチーム編成

スカル種目については 2027 年 2、3 月の日本代表選手選考大会（以下「日本代表選考」といいます）及び同年 5 月のスカル・スイープ評価レース（以下「5 月評価レース」といいます）、スイープ種目については 5 月評価レース、その後の合宿等で評価・選考された選手は、**シニアナショナルチームメンバー（重点強化種目代表・派遣種目代表）**として認定されます。

重点強化種目代表は世界選手権及びワールドカップ第 3 戦（チェコ・ラチチェ、2027 年 7 月 9 日～11 日、以下「WC3」といいます）への派遣を想定、世界選手権・派遣種目代表は、WC3 での評価を経て、世界選手権もしくはアジア選手権への派遣を想定しております。5 月評価レースおよび国内大会等の評価によりアジア選手権・派遣種目に派遣が決定したクルーについてはアジア選手権への派遣を想定しております。

-1)世界選手権への派遣クルーは、日本代表選考、5 月評価レース、及び WC3 におけるランキング、評価並びに合宿における評価等を総合的に勘案して決定します。

なお、世界選手権の派遣対象となる評価水準に達するクルーがいない場合、その種目の世界選手権への派遣を見送る場合があります。ただし、M1x ならびに W1x クルーは重点強化種目であるため、世界選手権の派遣対象となる評価水準に達していない場合であっても、それまでの評価で最も高いクルーを、それぞれ世界選手権の派遣対象として検討します。

-2）アジア選手権への派遣クルーは、日本代表選考及び 5 月評価レースのランキング、評価および国内合宿での強化状況等を総合的に勘案して決定します。また、国内大会を用いた評価にて決定したクルーについて 2032 年ブリスベン大会に向けた戦略的な施策としてシニアナショナルチームメンバー（派遣種目代表）に追加認定します。

各選手は、日本代表選考におけるスカルでの評価を経て、その後、スカルとスイープのいずれかの評価にてナショナルチームメンバーとして構成されることになります。原則として、選考された種目で各大会に出場することになりますが、派遣種目の関係上、派遣種目を変更することがあります。

また、HPD・ヘッドコーチの指示のもと選考プロセスでナショナルチーム内での種目を跨ぐ変更が発生する場合は合理的かつ関係者の確認をもって変更する可能性があります。

(4) 評価

①評価について

個人及びクルーの評価に関しては、競漕条件（風、波、流れ）を考慮し、Ideal Timeに対する割合(%IDT）を用います。

②評価基準

2028年LA大会を見据え、世界選手権・重点強化種目・派遣種目ならびにアジア選手権における各ステップの評価基準は、以下を目安としております。

○選考会・評価レースフロー　対象：世界選手権、WC3、アジア選手権

日本代表選考	%IDT	92%相当の評価を得た選手3名程度
5月評価レース	%IDT	94%相当（2026年世界選手権の結果から見るクオリファイレベル▲2%相当）
WC3	%IDT	95%相当（2026年世界選手権の結果から見るFINAL B進出ライン相当）

○国内大会フロー　対象：アジア選手権

国内大会	%IDT	92%相当

B. 選考ステップ

(1) 選考スケジュール

2027年シニアナショナルチーム選考は以下の流れです。

#	日程	内容	〆切（必着）
①	2026年11月14日（土）～ 11月22日（日）	5000mエルゴの記録提出	2026年11月25日（水）
②	2026年11月25日（水）まで	日本代表選手選考参加宣誓書の提出	2026年11月25日（水）
③	2026年12月12日（土）～ 12月20日（日）	2000mエルゴの記録提出	2026年12月24日（木）
④	2027年 1月 2日（土）～ 1月10日（日）	5000mエルゴの記録提出	2027年 1月14日（木）
⑤	2027年 1月30日（土）～ 2月 7日（日）	2000mエルゴの記録提出	2027年 2月 9日（火）
⑥	2027年 2月16日（火） 予備日：2月17日（水）	日本代表選手選考大会予選 （タイムトライアル） ※シングルスカルにて実施	―
⑦	2027年 3月12日（金）～ 3月14日（日） 予備日：3月15日（月）	日本代表選手選考大会本戦 （レース形式） ※シングルスカルにて実施	―
⑧	2027年5月上旬	スカル・スイープ評価レース	―

(2)エルゴ記録の報告について

①2026年11月14日（土）～22日（日）、及び④2027年1月2日（土）～10日（日）に各団体・個人で5000mエルゴ、③2026年12月12日（土）～20日（日）、及び⑤1月30日（土）～2月7日（日）に各団体・個人で2000mエルゴタイムトライアルを行ってください。それぞれ上表の〆切日（必着）までに、その記録を所定のフォーマットで提出（送信）してください。

また、体重はエルゴ測定の2時間～1時間前の体重を0.1 kg単位で測定してください。エルゴ記録、体

重を証明する写真は①③④⑤のすべてについて記録が必要であり、必要に応じて提出を求めることがあります。

なお、エルゴ記録は日本代表選考への参加意思のある選手の身体能力の評価及びトレーニングの継続・改善を把握するために用いるものであり、2027年日本代表選考・予選についてエルゴ記録による選考（足きり）はいたしません。

(3) 日本代表選考参加宣誓書について

2027年日本代表選考に参加を希望する選手は指定の参加宣誓書を提出してください。参加宣誓書の提出は、日本代表としてローイング競技に取り組むことを目指す選手に求められる行動および基準について理解を深め、ナショナルチームとしての価値と健全性を守ることを目的としています。

(4) 日本代表選考　予選タイムトライアルについて

以下の概要で実施します。

日程	2027年2月16日（火）／予備日：2027年2月17日（水）
場所	サンクジャパン戸田公園
種目	男女シングルスカル
選考方法	2000mタイムトライアルレースを2回実施し、2回のタイムの平均でランキングを作成し、それぞれシニア・U23カテゴリー（WUG併願含む）合わせて最大24名（その内、シニアカテゴリーは最大12名）を選抜します。各カテゴリーの選考人数はIdeal Time（表）に対する割合（%IDT）を用いて決定します。なお、本タイムトライアルはWUG、U23日本代表選考と合同で実施します。
参加資格	上記(2)及び（3）の提出者

(5) 日本代表選考について

以下の概要で実施します。

日程	2027年3月12日（金）～14日(日)／予備日：3月15日（月）
場所	海の森水上競技場
選考方式	2000mレース（プログレッションは別途大会HPに掲載する）
種目	男女シングルスカル（重点強化種目・派遣種目）
選考方法	シニアカテゴリーのランキングにより、スカル種目における2027年シニアナショナルチームメンバー・日本代表候補選手を決定します。選考人数は上記A.(4)②の評価基準を目安として男女それぞれ3名程度を想定しております。

参考：本レースでスカル種目の評価が確定するため、評価未達選手（5月評価レース進出が3名の場合4-12位の選手）にて所属団体とも合意の上、【JARA推奨クルー】としてスイープ種目の評価ステップに進出するクルーを決定いたします。なお、対象者には2027年3月下旬に行われる対象者のみの合宿にて最終JARA推奨クルーの確定を行う予定です。

(6) 5月評価レース

以下の概要で実施します。

日程	2027年5月上旬
場所	未定
選考方式	スカル　：タイムトライアル スイープ：2000mレース（プログレッションは別途大会HPに掲載する） ※参加クルー数が多い場合は前段でタイムトライアルを実施する。
種目	①　シングルスカル、ダブルスカル（重点強化種目・派遣種目） ②　　ペア（派遣種目）
目的	①　スカル種目における重点強化種目、派遣種目の最終評価 ②　スイープ種目における派遣種目の選考及び、国際大会派遣レベルの確認

選考方法	①スカル 上記（5）の日本代表選考にて選出された選手により重点強化種目、派遣種目の評価を行い、WC3派遣クルーを決定する。シングルスカルでの再評価レース及びダブルスカルでの評価を行う。 ②スイープ 上記（5）の日本代表選考にて選考された選手以外で結成する男女ペア（【JARA推奨クルー】含む）により選考レースを実施し、日本代表選考ランキング及び評価により、スイープ種目における2027年シニアナショナルチームメンバー・日本代表候補選手を決定します。 世界選手権・派遣種目の選考は、各クルーのゴールタイムを%IDTに変換したランキングに基づいて行います。なお、選考人数は、強化委員会が目標と照らし合わせて総合的に判断します。世界選手権の派遣種目について、他種目と比較し%IDTで低い場合は5月WC3での世界選手権にむけた評価レースへの派遣を見送る場合があります。また、アジア選手権に向けた評価に達している場合はアジア選手権日本代表として決定する場合があります。

(7) 国内大会を用いたアジアローイング選手権への追加派遣について

2032年ブリスベン大会を見据えて国内競技の活性化や次世代選手・スタッフの経験値向上を目的として、対象の国内大会の結果を用いて追加派遣を実施します。

日程	2027年6月
対象大会	第105回全日本ローイング選手権大会
選考方式	大会要項に基づくレース結果および評価
種目	上記（5）（6）に基づく選考においてアジア選手権の派遣の可能性がない種目。事前に告知を行う。
参加資格	上記（5）（6）に基づく選考においてアジア選手権派遣選手として選出されていない選手のみで構成するクルー
選考方法	対象大会の決勝レースにおいて上記A.(4)②の基準に達し、かつ、参加資格を充たす最上位クルーの派遣調整を行う。

C. その他

(1) 疾病や弔事等やむにやまれぬ事由への対応について

日本代表候補選考プロセスや合宿で高いパフォーマンスを示したと強化委員会が認めた選手が疾病や弔事等やむにやまれぬ事由により日本代表選考や評価レースに出漕できなかった場合は、強化委員会の判断により、次のステップに進める可能性があります。(強化委員会の指示に従い、診断書等当該事由を証明する書面の提出が必要となります。)

(2) 心電図検査結果の提出について

World Rowingの競漕規則に従い、各カテゴリー世界選手権選考会参加者は、心電図検査結果の提出が必要となります。なお、所定の期間以内(23歳未満は3年以内、23歳以上は5年以内)に心電図結果を提出したことのある選手は提出が免除されます。

(3) 2027年シーズンのIDTについて

2027年シーズンのIdeal Time（IDT）は、2024年11月28日（木）発表の「2028 Ideal Times Table」となります。

→ https://www.jara.or.jp/kyoka/2024/2028ideal_times_table.html

(4) メディカルチェック

シニアナショナルチームメンバーとして認定以降、2027年国際レースに派遣される可能性のある選手について2027年4月以降で国立スポーツ科学センターのクリニックにてメディカルチェックを実施す

る予定です。

(5)2028年LA大会における出場資格の考え方

2027年世界ローイング選手権は2028年LA大会の出場権のかかる大会となる。

本大会での2028年LA大会参加出場権は出場国に付与される枠となるため、特定のクルーが出場権を獲得した場合でも、当該クルーについて2028年LA大会に出場が確定することにはならない。2028年選考で最上位評価者に本出場枠を行使し、2028年LA大会への派遣を行う予定である。

■2028年LA大会QUALIFICATION SYSTEM

➡https://stillmed.olympics.com/media/Documents/Olympic-Games/LA28/ROW-LA28-Qualification-System.pdf

以上